

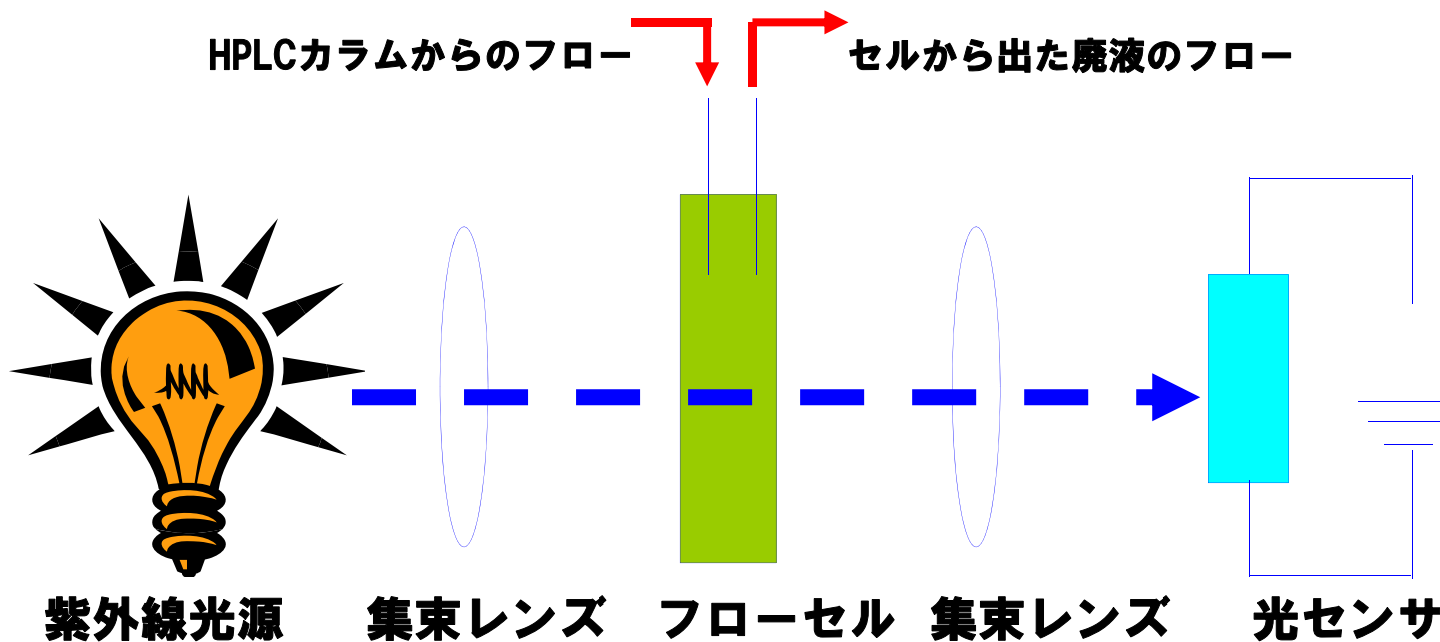
LCの代表的な検出器

検出器		感度	選択性	対象化合物
紫外可視吸光	VWD	++	+	紫外可視吸収のある化合物 Ex. 有機化合物一般
	DAD	++	+	
蛍光 (FLD)		+++	++	蛍光性化合物 Ex. 多環芳香族
電気化学 (ECD)		+++	++	電気化学活性な化合物 Ex. カテコールアミン、糖
示差屈折 (RID)		+	-	広範囲な化合物に適用可
MS	scan	+++	+++	広範囲な化合物に適用可
	SIM	+++++	+++++	

分光法検出

紫外線(UV)吸収

紫外線ビームがフローセルを通り、セルを通過している光をセンサが測定します。
カラムからこの光エネルギーを吸収する化合物が溶出すると、
センサに当たっている光エネルギーの量が変わります。
この結果として生じる電気信号の変化は、
増幅されて記録計またはデータシステムに送られます。
化合物特有のUVスペクトル情報を得ることも可能で、化合物の同定に役立ちます。



ダイオードアレイ検出器 3次元表示

